

大山町・嘉手納町人材育成交流

大山小学校8人・大山中学校8人の計16人が、8月9日から3泊4日の日程で沖縄県嘉手納町を訪問しました。平和祈念公園での平和学習・嘉手納町の小学校での交流・ホームステイなどを通じて、ひとまわり大きく成長して帰ってきました。



嘉手納町での交流の様子



嘉手納町との交流事業に参加して

大山西小学校6年 山本 千夏

私の小学校生活最後の夏休みは、楽しく終わろうとしています。中でも一番楽しかったのは、沖縄、嘉手納町に行ったことです。沖縄に行く前に4回の事前学習をし、インターネットや本で沖縄について調べました。回数をかさねるたびに想像がふくらみ、早く沖縄へ行って、色々なことを体験したい気持ちでいっぱいになりました。

いよいよ出発の日がきました。初めて乗る飛行機、岡山から飛びたち、お昼前に那覇空港につきました。飛行機から降りると、「むっ」とした温かい空気を感じました。てりつける太陽、大山町とはちがってひざしが強かったけど、日かげに入るととてもすずしかったです。空は「スカッ」として青く、海は色々な青が広がっていました。さすが沖縄だなと思いました。

印象に残ったのは、まず平和学習です。沖縄でも悲しい戦争があったことは知っていたけど、平和祈念資料館でもっとくわしくわかりました。当時の服や食器、写真などが展示してあったり、ガマの中が再現してあったりし、中には目をふさぎたくなるような場面があり、こわかったです。平和の礎も見ました。そのむこうに広がる海はとてもおだやかで、この平和な世界を私たちがこれからつくり上げていきたいと思いました。

私たちはこの4日間、本物の沖縄を学び、おもいつきり楽しみました。2月には、嘉手納町の友だちをむかえて、楽しい思い出をつくってほしいと思います。